

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.13	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	「消防計画」、「非常災害対応マニュアル」等により、地域防犯委員・住民とともに年2回利用者・職員の避難訓練を行っているが、さらに避難訓練を充実をする。	避難訓練のうち、まずは全職員に消防署とタイアップした通報訓練の徹底を図りたい。(火災発生の場合、まず消防署への通報であるが、あわててうまく通報できないことが多いので、全職員に年1回以上の通報訓練から実施したい。)	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。